

大所坊

2020
11/9
(月)
14117号

全港海
曲成分會

2047
6647
4947

實^{マシ}と云ふに、コロナが再度、ふえはじめている。
全国では一日、100人を越え、大阪・東京・北海道
など拡大して、死者も180⁰人をこえている。
もちろん、アメリカのように死者23万5千人とかは
りつてないが、カゼ、インフル、エンザともにもふえていき
そうである。

先日、12月から新築オープンする医療センターを
見学する機会があった。結核やウイルスを防ぐ
「陰圧室」が4室あるという。コロナの陽性が
どうか、検査できる体制・設備もあるという。

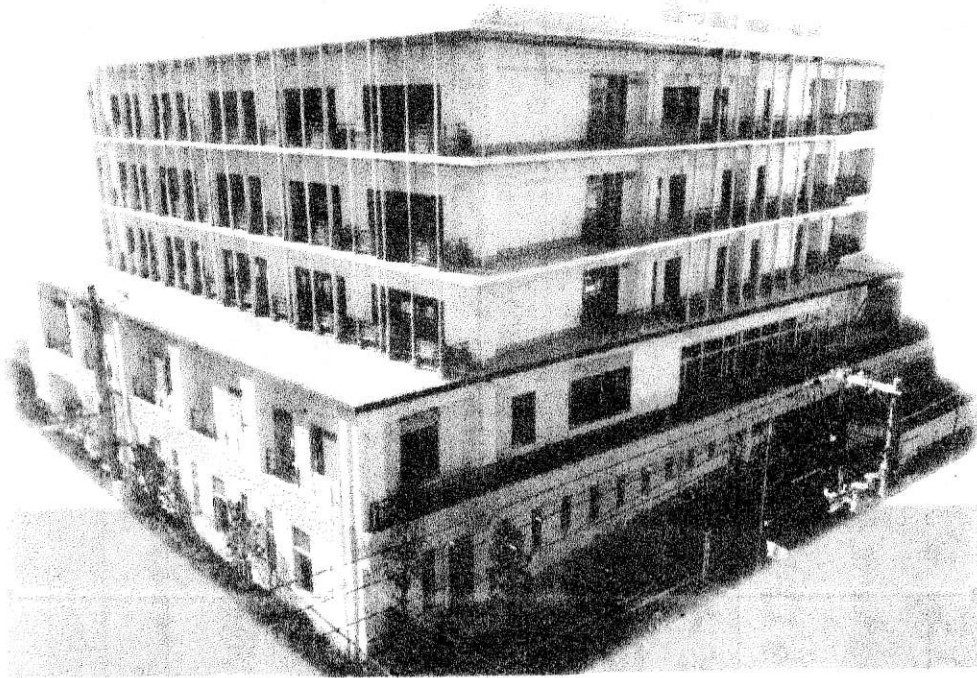
前から、大防市に要求しているが、地域の物ごととして
コロナ感染症にしっかり対応する医療を果行と
欲しい、と二ヶからも強く要求・行動している。

さて、コロナ死者23万5千人を出し、今も毎日、
ふえつづけて、いまアメリカであるが、

選挙は、民主党、バイデン大統領77歳に決った。
トランプの法廷斗争は終りのたろうが、

来年1月の新政権樹立のため、新しい行政の
長官たちの人選や政策、とりわけコロナ対策
などの準備に入っている、と報じられている。
良も悪も、判断された。悩めるアメリカの
大衆も、みな、なにか、やってくれる選挙であった。

大阪・西成区「あいりん地区」の
新・医療センター完成 来月1日開業
Abcニュース



先週お披露目見学会の案内がありいつてきました。50年前のビデオ。そして最新鋭の設備を兼ねそろえた病院。地域の労働者の役に立つ運営をしてもらいたいものです。

大阪市西成区の通称・あいりん地区で日雇い労働者らを支援していた医療施設の移転先が完成し、3日披露式典が執り行われました。新しく完成したのは「大阪社会医療センター付属病院」です。この病院は半世紀にわたり、日雇い労働者を支援する「あいりん総合センター」の中で「医療センター」として、健康保険がない労働者を低額で診療してきましたが、建物の老朽化のため3年前に移転が決まっていました。移転先は、すぐ南側にある小学校の跡地でベッドの数は80床あり、レントゲンなどの設備が一新されたということです。「移転前から結核の患者が多く来院していたことから、このようなタンをとるための最新の検査設備も設けられています」(記者リポート)。新しい病院は来月1日に開業する予定です